

Aセメスターの対面授業の受講（及びそれに伴うキャンパスでのオンライン受講）に際しては、以下の点に留意してください。

※[2020年度Aセメスター（A1・A2ターム）総合文化研究科履修登録について](#)

※[2020年度総合文化研究科授業等日程](#)

■対面授業の受講にあたっての注意点

【入構について】

- ・入構日には必ず[「東大駒場 I キャンパス入構/施設利用申請サイトの入構申請フォーム」](#)から入構申請を行ってください。
- ・[COCOA のインストール・利用を強く推奨します](#)。（それができない場合は、キャンパス内に滞在している間の行動の記録を必ず取ってください。）
- ・[新型コロナウイルス感染症に関する e ラーニング（COVID-19 e-learning）](#)を受講（5本の動画を視聴）して確認テストに合格するようにしてください。

【授業中における注意点】

- ・必ずマスクを着用すること。ただし、発声を伴う語学科目など、マスクの着用が難しい場合はマスクに代えてフェイスシールドを着用する。
- ・できるだけ他者と距離をとって着席すること。最低でも、市松模様型のように前後左右に空席を確保すること。また、授業中の移動は特に必要がない限りしないこと。
- ・咳・くしゃみの際には咳エチケットを徹底すること。
- ・不要な発声、会話をしないこと。

【授業の前後における注意点】

- ・毎日検温し、体温と不調があればそれを日々記録し、自身で体調を管理すること。
- ・授業当日に発熱（37.5° C 以上又は平熱比1° C 以上超過）や咳、息苦しさ、強いだるさなど体調がすぐれない場合は、大学に登校せず、科目担当教員にその旨連絡すること。
- ・キャンパスで授業を受ける場合には、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールし、Bluetooth を ON にしておくことを強く推奨する。なお、それができない場合は、キャンパス内に滞在している間の行動の記録を取って保存しておくこと。
- ・アルコール除菌ペーパーや携帯可能な消毒液等があれば、持参・使用することが望ましい。
- ・消毒液とペーパーを各号館の廊下に用意しているので、入室の際に手指を消毒するとともに、教室に着席する際には、消毒液を含ませたペーパーで身の回りを拭き、拭き終わったペーパーは所定のごみ箱に捨てること。
- ・常にソーシャルディスタンスを意識した行動をとり、構内の移動や教室の入退室の際にも他者との距離をとることを意識すること。
- ・同じ室内、空間に他者がいる場合は、必ずマスクを着用すること。
- ・食事をする場合は他者との距離をとり、飛沫が飛ばないよう静かにとること。
- ・授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いすること。

- ・授業終了後、特に用事がない場合はすみやかに退構すること。
- ・エレベーターの使用は移動に困難のある者だけに制限する。やむを得ず利用する場合は、利用者間の距離を確保すること。
- ・[授業時間の原則 90 分化](#)に伴い、昼休みに自宅・キャンパス間を移動できる者については移動を推奨します。

■キャンパスでのオンライン受講について

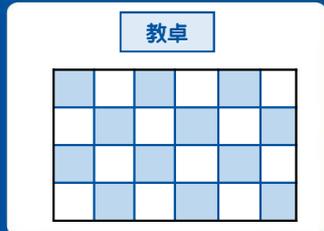
- ・1号館 102・103、114～120、149～156、5号館 515～518、8号館 1階～3階の各教室は、空いている場合は適宜利用して構いません。
- ・消毒液とペーパーを各号館の廊下に用意しているので、入室の際に手指を消毒するとともに、教室に着席する際には、消毒液を含ませたペーパーで身の回りを拭き、拭き終わったペーパーは所定のごみ箱に捨ててください。
- ・[【オンライン受講教室】](#)は、前期課程学生の利用が優先ですが、空いている場合は利用して差し支えありません。情報教育棟と10号館（LL教室）の使用は予約が必要です。予約する際は、[「東大駒場 I キャンパス入構/施設利用申請サイトの入構申請フォーム」](#)内の各建物の予約フォームから予約をしてください。
- ・上記以外の教室で、前期課程の対面授業（語学）で利用する教室は、教室前に、教室別時間割表が貼られています。語学のクラスの前期課程学生が終日利用できるよう空けてあるので、総合文化研究科学生は利用しないでください。
- ・KOMCEEの各教室は利用不可です。また5、11、12号館の教員用と掲示されている教室も利用不可です。
- ・キャンパスでオンライン授業を受講するためのデバイスは、各自十分に充電したうえで、電源コードやヘッドセット（もしくはマイク機能付きイヤホン）とともに持参してください（スเปアバッテリー、モバイルバッテリー等があれば持参する）。
- ・教室内のコンセントは空いているタップの口のみ利用してください。キャップをはめ込んでいる口は使用不可です。またOAタップを持参するなどして、電源をさらに分岐をさせることは禁止です。最悪の場合、複数の教室の電源ブレーカーが落ちて停電になったり、コンセントが発火して火事を引き起こしたりします。
- ・1号館2か所、7号館1か所、11号館1か所各20扉分（1号館1階のみ40扉）の[PC充電用ロッカーを設置](#)しています。数に限りがあるので譲り合って使用するようしてください。
- ・1号館以外の教室では機械換気によって厚労省ガイドラインで必要とされる換気量は確保されています。室内の換気扇のスイッチは切らないようにしてください。1号館では換気を確保するため、最低1カ所の窓と入口の扉を開けて利用してください。
- ・UTokyo Wifi に干渉して通信速度の低下を招く可能性があるため、モバイル Wifi ルーターは使わず、必ず電源を切ってください。またお使いの PC が 5GHz 帯に対応している場合は、そちらを選択して UTokyo Wifi に接続してください。
- ・教室では、COCOA による Bluetooth 通信を検知して、室内のスマートフォンの台数を係数するセンサー（NAMIHEI）と、大学が独自に開発したスマートフォンアプリ（MOCHA）が、いつどの教室に自分がいるかを検知して大学のサーバーに登録するための、教室特有の電波を発信するビーコンが設置されています。これらの情報は教室に滞在している人数の把握に利用され、教職員・学生が閲覧できる特設サイトに地図や教室定員、電源コンセント数とともに表示される予定です。オンライン授業を受講する教室を探す際に利用してください。

授業中における注意事項



マスクを着用すること

※ただし発声を伴う語学科目等マスク着用が難しい場合はフェイスシールドの着用も可



他者と距離を取り着席すること

※最低でも前後左右に空席を確保すること



咳エチケットを徹底すること



不要な発言・会話をしないこと

授業の前後における注意事項



毎日検温し、体温・体調を記録し、自身で体調を管理すること



授業当日に発熱※や体調不良がある場合は、登校せず担当教員にその旨連絡すること

※37.5℃以上又は平熱比1℃以上



新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) の利用を強く推奨する

※利用できない場合は行動記録を取り保存しておくこと



アルコール除菌ペーパーや消毒液等があれば持参・使用することを推奨する



構内の移動や教室の入退室の際にも、ソーシャルディスタンスを意識した行動を取ること



食事をする場合は、他者との距離をとり、飛沫が飛ばないように静かにとること



授業前後や帰宅時など、こまめに手洗いをすること



授業終了後は、特に用事が無い場合はすみやかに退構すること

◎エレベーターの利用は移動困難者のみに制限する。やむを得ず利用する場合は、利用者間の距離を確保すること。

◎入構に際しては、教養学部ウェブページで周知される手続き従い登録すること。